

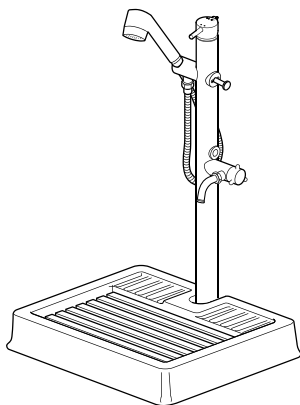
シャワー付水栓柱

LF-932S型 シャワー混合水栓柱

LF-932SG型 シャワー混合水栓柱（キー式ハンドル付）

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

■安全上のご注意	1
■各部のなまえと特長	4
■ご使用前に	5
■ご使用方法	6
■使用時のご注意	7
■冬期凍結の恐れがある場合	9
■長くお使いいただくために	10
■定期的な部品交換のお願い	11
■故障かな？と思ったら	12
■アフターサービスについて	13

保証書 裏表紙

はじめに

つかいかた

お手入れ

こんなときは

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

 この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は触ってはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

分解・修理・改造についての警告

修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※思わぬケガをすることがあります。



注意

ヤケドに注意！！

シャワーを使用する前に必ず素手で適温であることを確かめてください。

※直前に湯を使っていた場合や夏場には水栓内の水が高温になる場合など高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



給水圧力は必ず給湯圧力以上にしてください。

※正常な調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。

給水圧力 ≥ 給湯圧力



日中（昼間）は水栓柱本体が高温になる場合があります。水栓柱の金属部に直接手や肌を触れないようにしてください。ハンドル操作時も同様です。

※ヤケドをする恐れがあります。



お湯をお使いになるときは、必ず水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し好みの温度に調節してください。※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐水され、ヤケドをする恐れがあります。

※また給湯器が離れている場合はお湯が出てくるまでに時間がかかり急にお湯が出てきてヤケドをする恐れがあります。



水栓柱上部の左側は給湯側のため高温になる場合があります。水栓柱の金属部に直接手や肌を触れないようにしてください。

※ヤケドをする恐れがあります。



他所の水栓の同時使用等により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。

※同時使用のないように注意しないとヤケドをする恐れがあります。



高温の湯に注意

高温の湯をお使いの後は、水栓柱内に高温の湯がのこらないようしばらく水を流してください。

お湯を止めるときは、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めてください。

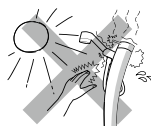
※次に使用する場合水栓柱内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。



夏場に注意

夏場には水栓柱内の水が高温になり水側からもお湯が出てくる場合があります。

※使用前に湯温を確かめてください。湯が出てきてヤケドをする恐れがあります。



⚠ 注意

ケガに注意！！

水栓柱フックにつかまったり、もたれたり、乗ったりしないでください。

※破損やケガの恐れがあります。

立ち上がる際にシャワー、ハンドル、小物掛けを支えにしないでください。

※脱滑し思わぬケガをする恐れがあります。



水栓柱本体、ハンドル、小物掛け、防水パンなどがガタついたまま、あるいは取付けがゆるんだ状態での使用はしないでください。

※部材の外れによりケガをする恐れがあります。

修理依頼はお買い求め取扱店
またはLIXIL修理受付センターへ
ご連絡ください。



商品が破損したままでの使用はしないでください。

すぐにお取替えや修理を依頼してください。

防水パンにキズや割れが生じたらすぐに補修を依頼してください。

※破損部位でのケガの恐れがあります。

※商品の劣化がはやり、使えなくなります。

※修理依頼はお買い求め取扱店または
LIXIL修理受付センターへご連絡ください。



メッキ面のハガレはそのまま
放置しないでください。

※メッキ面のハガレや
キズで手をケガする
恐れがあります。



寒い時期に濡れた手でさわらないで
ください。

手が貼り付く、しもやけ等の
ケガになります。



凍結に注意！！

【一般地の場合】

凍結の恐れがあるときは、凍結予防の措置を行ってください。(9ページ参照)

※変形したり故障して、漏水の原因となります。

【寒冷地の場合】

配管と水栓の水抜き操作を確実に行ってください。

※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。





注意

漏水、破損に注意

シャワーやハンドルには無理な力を加えないでください。
また、水栓がガタついたまま使用しないでください。
※破損や水漏れの恐れがあります。



ハンドル操作の急閉止は配管から漏水を起こすことがありますので、
ゆっくり操作してください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。



シャワーホースを引っばったりシャワーホースに物を引掛けたりしないでください。
※破損や水漏れの恐れがあります。



- ・シャワーはご使用後はシャワーフックにかけてください。
※シャワーを踏んだりして破損やケガの恐れがあります。
- ・シャワーを下に落としたり、ぶつけたりしないでください。
※破損の恐れがあります。



飲用には適しません

本商品は散水などの用途向けで浸出対象外品になります。



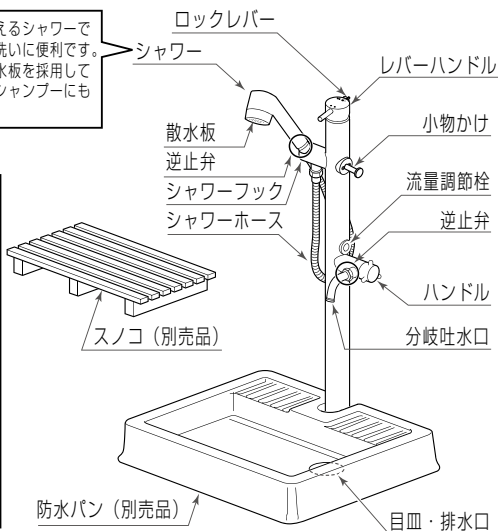
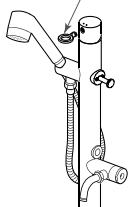
はじめて

各部のなまえと特長

冬でも快適な湯水の使えるシャワーで
散歩帰りのペットの足洗いに便利です。
また美容院等の専用散水板を採用して
いますので、ペットのシャンプーにも
最適です。

キー式ハンドル 付の場合

キー式
ハンドル



シャワーの温度調節・流量調節・
吐水・止水が片手でできるシングル
レバー方式で作業が楽になります。

3kgまでの、水回りの小物やブラシ等を
掛けることができる小物掛けです。

屋外で水を使う作業の為にシャワー
とは別に水の吐水口を設けました。
市販の散水ホースも簡単に接続でき
てガーデニング等に便利です。

ご使用前に

ご希望の使用温度を得るために

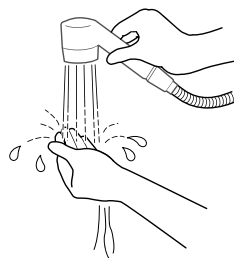
吐水温度の確認

シャワーのご使用前に必ず手で適温であることを確かめてください。

※直前にお湯を使っていた場合は高温の湯が出てきてヤケドをする恐れがあります。

※夏場には水側の水が高温となっておりヤケドをする恐れがあります。

※給湯器が離れている場合はお湯が出てくるまで時間がかかり、急にお湯が出てきてヤケドをする恐れがあります。



? 湯全開でも湯がぬるい場合

【LF-932SHK, LF-932SGHKの場合】

●湯側開度規制付です。

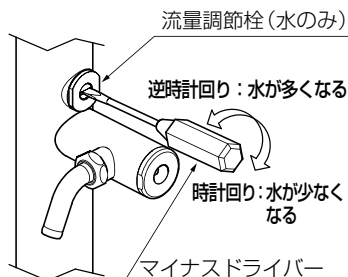
レバーハンドルは湯側には水側の半分しか開きません。これは高温の湯が出ないための規制で異常ではありません。流量調節栓を開閉して温度調節をしてください。

それでも湯がぬるい場合は、「故障かな?」と思ったら(12ページ)をご覧ください。

【LF-932S, LF-932SGの場合】

給湯器設定温度を上げてご使用ください。

※給湯器設定温度を上げると、吐出温度が上がるので、ご使用前に必ず手で適温であることを確かめてください。



? 給湯器との組み合わせ

給水圧が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。

このときは給湯器の温度調節(比例制御式の場合)または能力(能力切替付の場合)を少し下げてください。

? 水を止めた後に少しの間水が垂れる

シャワーヘッドの残水が排出されるため、故障ではありません。

ご使用方法

ハンドルロック付の場合

シャワーを使う場合

ロックレバーを左側に回すとロックが外れて使用できるようになります。

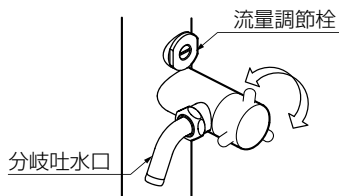


使い終わったら、ロックレバーを右側に回し、ハンドルをロックします。
※不意な吐出を防ぐことができます。



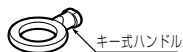
分岐吐水口を使う場合

分岐吐水口右側のハンドルを回すと、分岐吐水口から水がでます。



キー式ハンドル付の場合

シャワーや分岐吐水口から吐水するには専用のキー式ハンドルが必要です。



⚠ 注意

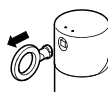
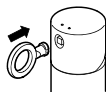
キー式ハンドルはしっかり持ち奥まで差し込んで使用ください。

※落とすとケガをしたり、紛失する恐れがあります。

シャワーを使う場合

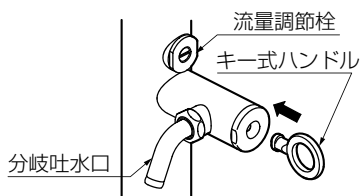
ハンドル穴に キー式ハンドルを時計回りに90度回すとロックが外れて使用できるようになります。

使い終わったら キー式ハンドルを反時計回りに90度回して縦にして抜きます。



分岐吐水口を使う場合

分岐吐水口右側のハンドル穴にキー式ハンドルを差し込み回すと、分岐吐水口から水がでます。



- シャワーを使用の場合、レバーハンドルの左右で湯側・水側、上下で栓の開閉を操作します。

- 水栓柱のシャワーは湯水がご使用でき、分岐吐水口は水の吐水ができます。(同時使用はしないでください。シャワーから高温の湯が出る場合があります。)



●温度・吐水量調節

お湯をお使いになる時は必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。

※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出し、ヤケドをする恐れがあります。



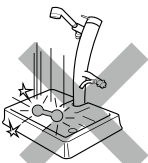
使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

無理な力を加えないで！！

水栓柱、防水パンに重いものや硬いものを落とさないでください。

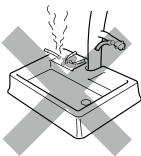
※故障、キズ、ヒビ割れの原因になります。



火を近づけないで！！

火のついたもの（タバコ、マッチ等）を置いたり近づけたりしないでください。

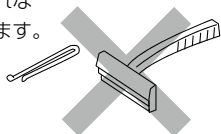
※こげあとがつく恐れがあります。



金属類を放置しないで！！

ヘアピン、カミソリの刃等の金属類を放置しないでください。

※サビが付着して取れなくなる場合があります。



ホースを回さないで！！

ホースの根元は直接回さないでください。

※ホースの根元がはずれる場合があります。

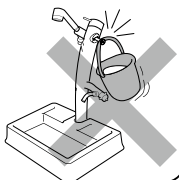
外れた場合は再度スパナ等の工具でしっかり回して取り付けてください。



無理な力を加えないで！！

小物掛けには3kg以上のものをかけないでください。

※水栓柱、小物掛けの破損や転倒でケガの恐れがあります。



ペットに注意！！

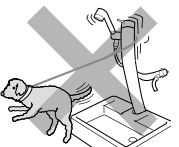
ペットのつめをたてさせたり、かみついたりさせないでください。

※水栓柱、防水パンの破損の恐れがあります。

ペットをつながないで！！

水栓柱や小物掛けにペットを直接つながないでください。

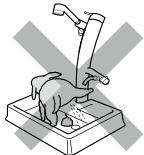
※ペットが水栓柱、小物掛けを引っ張り、破損や思わぬケガをする恐れがあります。



ペットに排泄させないで！！

水栓柱や防水パンにペットの尿をかけたり排せつさせないでください。

※サビ、変色変質の恐れがあります。



防水パンに急に熱湯を注がないで！！

防水パンに熱湯を注がないようにしてください。

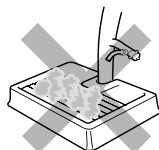
※防水パンが破損する恐れがあります。



濡れたまま放置しないで！！

スノコ（オプション）は濡れたまま放置（1日以上）しないでください。ご使用後は水をよくきって乾かしてください。

※木が水を含み、傷みが早くなる恐れがあります。



無理な荷重を加えないで！！

防水パンの上にはとびのったり、あばれたりしないでください。

※防水パンの破損の恐れがあります。

※すべてケガをする恐れがあります。

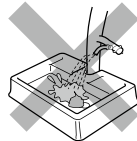


流さないで！！

・排水目皿をとり外したまま使わないでください。

・排水管にゴミ、毛、砂などを絶対に流さないでください。

※排水管に異物が流れ、つまる恐れがあります。



液剤の使用について

つぎのものは防水パン内に流さないでください。また、これらのものが付いた場合はすばやくふき取ってください。

・ベット用液剤
・化粧品、除光液、染色剤
・毛染め剤、毛髪の脱色剤、ホームパーマ剤
※変色や変形の恐れがあります。（除光液・毛染剤等がつきますと、跡が残ることがあります。）

キズをつけないで！！

防水パンの上に土足のままあがったり、石、砂利など硬いものを置かないでください。

※防水パンのキズや破損の恐れがあります。



油類、溶剤、強い洗剤を使用しないで！！

つぎのものは使用しないでください。

・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
・パイプ用の洗浄剤類
・クレンザー等の粒子の粗い洗剤

また、洗剤類を原液のまま流したりしないでください。

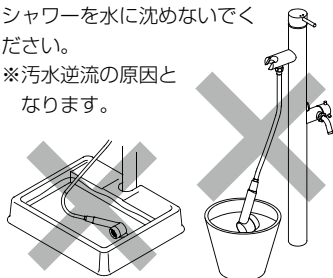
※変色や変形したり、排水パイプに穴があいて、漏水の恐れがあります。



シャワーを水に洗めないで！！

シャワーを水に洗めないでください。

※汚水逆流の原因となります。



冬期凍結の恐れがある場合



注意

凍結に注意！！

凍結が予想される際は、寒冷地以外でご使用の場合も次の手順で水栓の水抜きを行ってください。

※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生 of の恐れがあります。

凍結による破損は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

・一般地の場合：2～4、9を行ってください。（一般地 マークの所）

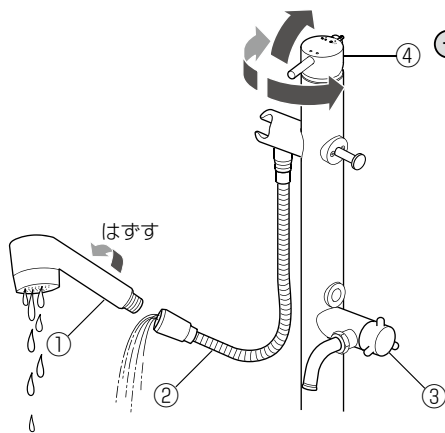
（配管の水抜きがない場合）

一般地では、分岐口から糸引き状の水を出しておくことで凍結を防止できる場合があります。（ホースなどは外してください）

・寒冷地の場合：1～9を行ってください。



1. 配管の水抜き栓を操作する。
 - （一般地）2. シャワー①をはずす。
 - （一般地）3. シャワー①を下に向けて振り、水を抜く。
 - （一般地）4. シャワーホース②を下に向けて振り、完全に水を抜く。
 5. 分岐吐水口のハンドル③を開く。
 6. レバーハンドル④を上げる。
 7. レバーハンドル④を全開状態で数回水側から湯側まで回す。
 8. 水栓の水が抜けたらレバーハンドル④と分岐吐水口のハンドル③を閉める。
- ※開けたまま放置するとレバーハンドル④と分岐吐水口のハンドル③を閉止できなくなることがあります。無理な操作をせず通水または自然解凍してください。
- （一般地）9. シャワー①をホースに取り付ける。



長くお使いいただくために



警告

分解・修理・改造についての警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※破損したり、思わぬケガをすることがあります。



おそうじ方法



注意

油類、溶剤、強い洗剤を使用しないで!!

つぎのものは使用しないでください。

- ・酸性、アルカリ性および塩素系の洗浄剤類
- ・パイプ用の洗浄剤類
- ・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
- ・クレンザー等の粒子の粗い洗剤

※変色や変形したり、排水パイプに穴があいて、漏水の恐れがあります。



やさしくお手入れを!! 水栓柱、防水パン

食器用中性洗剤を100倍程度にうすめた液を湿らせた布で拭きます。

拭いた後は固くしぼったぬれぶきんで洗剤を拭きとります。

こんなことはしないで!!

ナイロンたわし、ブラシ等は使用しないでください。

※水栓柱・防水パンの表面を傷つける恐れがあります。

●シャワーからの水量が少なくなったと感じたら

シャワーのお手入れ

- ① 散水板を矢印の向きに回して取り外します。
- ② 散水板内を水洗いし、またゴミ、水アカを歯ブラシなどで取り除きます。
- ③ 散水板を矢印と逆向きに回して取り付けます。



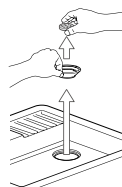
●排水が悪くなったと感じたら

こまめなおそうじを!! 排水口（目皿）

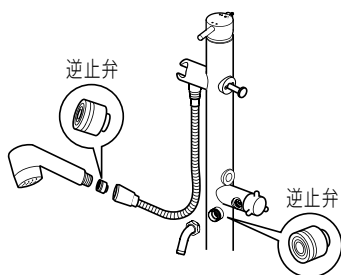
防水パン（別売品）には排水管がつまらないように目皿がついています。スムーズな排水にはこまめなおそうじが必要です。

目皿を取外しゴミを取り除きます。

※排水口が抜きとれない場合は、防水パンにキズをつけないようにマイナスドライバーなどを差し込んで取外してください。



定期的な部品交換のお願い



交換時期：3～5年

※逆止弁の交換は、お買い求め取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。

☎ 0120-179-411

LIXIL修理受付センターにご依頼の場合、修理料金は“技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

故障かな？と思ったら

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

部 位	現 象	原 因	処 理	参 照 頁
水 栓 柱	水(湯)がでない	ハンドルロックがかかっている	ハンドルロックを解除する	6
		(キー式ハンドル付の場合) キー式ハンドルが手元にない	専用のキー式ハンドルを使用する	6
		(キー式ハンドル付の場合) キー式ハンドルをなくした	専用のキー式ハンドルを購入する。アフターサービスのページをご確認し、ご連絡ください。 品名 キー式ハンドル 品番 61-1187 	14
	吐水量が少ない	シャワーが目詰まりしている	散水板を掃除します	11
		給湯器の能力切替が低めに設定されている(給湯器の能力不足)	給湯器の能力を高く設定します(給湯器の取扱説明書を見る)	
		他所で湯水を使っている	他所での湯水使用をやめる	
	ハンドシャワーの湯がぬるい(湯があたたかくない)	給湯器の能力切替が低めに設定されている(給湯器の能力不足)	給湯器の能力を高く設定します(給湯器の取扱説明書を見る)	
		水側流量調節栓が調節できていない	水栓柱側面の水側流量調節栓で調節する	5
		給湯器設定温度が低い ※熱湯が出ないように、シャワーのレバーは高温側には半分しか開かないため、給湯温度よりも低くなります。	給湯器設定温度を上げる	
			湯側開度規制なしに変更する(有料)	14
排 水 口	水がとまらない	パッキンの寿命や痛み	アフターサービスのページをご確認し、ご連絡ください	14
	排水しない スムーズに 排水しない	排水口がつまっている	排水口を掃除する	11
		排水口がつまっている	排水管を掃除する専門の業者に依頼する	P13

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

こんなときは

アフターサービスについて

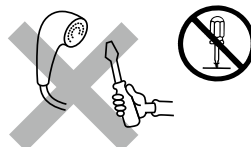
1. 修理サービスを依頼される前に

「故障かな?と思ったら」の項(P.12)を参照して確認してください。



修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

保証期間中は

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金は

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

連絡していただきたい内容

- | | |
|--------------------------------|-----------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 |
| 3. 品番（商品に表示、「各部のなまえ」の項(P.1)参照） | 4. ご購入日 |
| 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問ご希望日 |

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

修理のご依頼は

お買い求め取扱店または

LIXIL修理受付センターまで（ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>）

TEL ☎ 0120-179-411 受付時間9:00～19:00 (365日受付)

FAX ☎ 0120-179-456

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400 受付時間 平日 9:00～18:00

FAX ☎ 0120-179-430 土日・祝日 9:00～17:00

（夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

6. 補償用部品・消耗品の購入方法

- お買い求め取扱店、またはお近くのLIXILショールームでお求めください。
- LIXILホームページ（<http://www.lixil.co.jp>）の修理・お手入れコーナー）からもお求めになれます。LIXILパーツショップ水廻り部品販売窓口よりお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）一部、取扱っていない場合もあります。

— LF-932SG型シャワー付水栓柱（キー式ハンドル付）専用 —

品名：キー式ハンドル

品番：61-1187



— 湯側開度規制の変更 —

湯側開度規制の解除または湯側開度規制付への変更は、お買い求め取扱店またはLIXIL修理受付センターへご連絡ください。

※ただし、保証期間内でも有料とさせていただきます。

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。

個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：シャワー付水栓柱		(品番：)	
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ		取付店名
	おところ		
	おでんわ () -		
		TEL () -	

お客さまへ ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - (1) 用途以外（車庫、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - (10) 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - (12) 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
 - (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-400
FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00
(夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00～19:00 (365日受付)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lxil.co.jp>

GMS-1433(20038)